



【真駒内・藻岩下地区版】 令和4年10月～12月の活動から



札幌市生活支援体制整備事業では
地域での支え合いづくりを
推進しています

「つながり」

どんな工夫をされていますか？

コロナ禍×屋外の集い

防災×地域のネットワーク

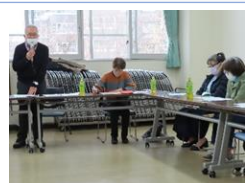


PH(パークハイム)
真駒内茶話会が
リサイクル市

10/1 居住者同士の絆やつながりづくりを目指して活動しているサロン「PH(パークハイム)真駒内茶話会」(実施主体:PH真駒内管理組合)では、リサイクル市を企画・開催しました。月に一回、開いていた茶話会が、コロナ禍で、2年ほど開催できない状況が続き、今年は何かできないかと、外で出来ることを考え、夏には、隣の五輪記念公園でラジオ体操を実施後、リサイクル市の開催に至りました。朝の出掛けに立ち寄っていく方の姿もあれば、「久しぶり」と声を掛け合う方々の会話も弾む場となっており、家族連れと高齢者夫婦の世代間交流も生まれていました。

札幌みなみの杜高等支援学校の生徒と
UR五輪団地の皆さんが『防災さんぽ』

10/17 URコミュニティ北海道住まいセンター、札幌みなみの杜高等支援学校主催の『防災さんぽ』が開催されました。予期せぬ事態を想定したDIG(災害図上訓練)で、五輪団地の住民の皆さんと札幌みなみの杜高等支援学校の生徒が、団地集会所から避難所の真駒内中学校までを、危険箇所やルートを確認しながら、お散歩感覚で歩き、万が一の事態に備えました。高齢の住民参加が多かった中、いざという時への備えの観点からも、さりげなく助け合える日頃からの住民同士の関係性、学校など社会資源との地域のネットワークの大切さを垣間見ることができました。



11/19 緑町第一住宅団地で 第4回グリーンネットを開催

～話し合いの場(協議体)を設置しています～

住民同士でできる助け合いを考えていく場を目指し、第4回目の開催となりました。夏場に団地内で起きた高齢者にかかわる事例から抽出された課題を踏まえ、管理組合で進めている取り組み(入居者名簿からの独居高齢者等の把握、鍵の預かりの検討)や今後の動きを共有し、他地区のマンション内での見守りに関する先行事例を学びながら、仕組みづくりを考えていく場としました。

※詳細は、次号またはHP等で、ご紹介できればと考えております。

■編集後記 真駒内地区では、本町団地ふれあいサロンやあけぼの金曜市にも訪問させていただいたほか、藻岩下地区では、10/19の元気ハツラツ健康まつりや、12/2の福まち定例会に参加させていただきました。

with コロナの状況は続きますが、この超高齢社会を皆で乗り越えていく新たな知恵として『支え合い』。地域の皆様と、日々、その輪を広げていければと思います。

【発行・お問い合わせ先】

札幌市南区社会福祉協議会 南区第3エリア(真駒内・藻岩下地区)担当 生活支援推進員 阿部めぐみ

〒005-8612 札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1 南区役所3階 TEL (011)582-2415 FAX (011)582-7370

